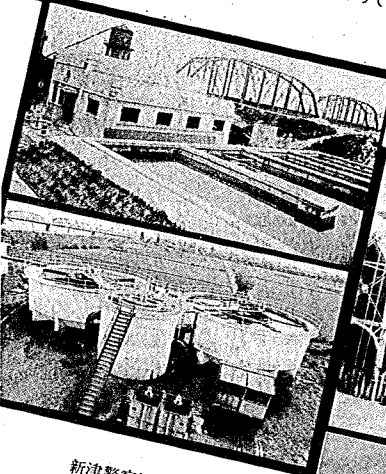


新津市に初めて水道が引かれたのは、昭和7年のトシです。中新田に浄水場ができたためです。(写真上) 戦後になってから、満願寺の現在場所に大きな施設をつくって移転しました。



新潟交通のバスのり場は、43年のトシまで駅前通りに「バス待合所」としてありました。西大通りの新バスターミナルは、職員宿舎も設備されたデラックスな建物です。ここからのバスの発着は、1日366回にものぼり、営業所は31台のバスをかかえています。



大正13年ごろの目抜き通りです。(写真上) 右手の大きな洋風建物は、新潟貯蓄銀行新津支店、今みたいに自動車や人通りがないせいか、すごく広い道路にみえますね。本町通りの今昔は、目をみはるばかりです。



新津警察署は、明治23年に大橋のもとに平家建ての庁舎が新築され、明治37年には、二階が増築されました。(写真上) その後、昭和10年のトシにモダンな鉄筋モルタル庁舎に改築され、46年の12月、山谷地内の現庁舎を新築して移転しました。



お買物、ご用命は市内で

迎春

初春の装いは、シンプルに、さわやかに、今年こそ自分の服は自分の手で

新年度昼・夜間部生徒募集

新津ドレスメーカー

善道町2 TEL (2) 3066

賀正

本年もよろしくお願い申し上げます

毛糸・子供服・婦人服の

あさだ

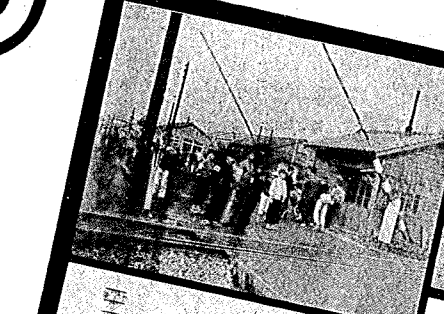
本町2 TEL (2) 0248

目で見る

昭和36年のトシです。羽越線の中新田踏切りで、列車とトレーラーが衝突、その衝撃で鉄橋の一つが蒸気機関車、トレーラーとともに阿賀野川に落ちてしまいました。その時の写真(上)と、事故があったから廃止になった踏切か所(下)です。(30年史から)



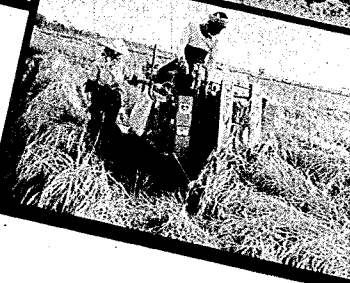
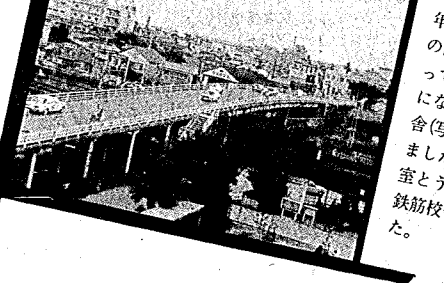
市内の東西を結ぶ唯一の大きな陸橋、山谷こ線橋は、昭和33年にできました。(写真下) それまでの道は踏切で、新津駅への発着列車が激しかったため、長い時間待たされたりして、不便をかこっていました



市になった当時は、市内の農家数が約1,800戸、その大半が牛や馬の力を借りての農耕でした。その後、だんだんに機械力が導入されて、田植えや稲刈りと、わずかな期間と労力で生産に励めるようになりました。



第一小学校は、今年で103年目という古い創設です。昔の旧校舎には「ささえ」があって、新しい校舎が建つようになってからは「ムカデ」校舎(写真上)などと呼ばれていました。現在では、わずかな教室とうを残して、大部分が鉄筋校舎に生まれ変わりました。



お買物、ご用命は市内で

本年は新しいお菓子
—コンメルシーを作りました—

あけまして

おめでとう

ございます

ケーキとコーヒーの店

本町2 TEL (2) 0112

いつ
オサカヤ

